



SDGsは豊かな地球を守るため、って大きなテーマでなんだか難しい…
けれどSDGsは経営課題を解決してくれる大切なキーワードなんです！
近くの会社をのぞいて見れば、あれ、これもSDGsなんだ！
小さなことでもまずはひとつ。SDGs、始めてみませんか？

株式会社松本製作所 > グループ会社で、地域の持続可能なサイクルを構築



所在地 姫路市飾東町八重畑583-8 TEL 079-262-0013
代表者 代表取締役 松本 和樹 HP <https://ma2moto-f.jp/>
社員数 208名(グループ会社合計)

☑ 金属加工で未来を創造する

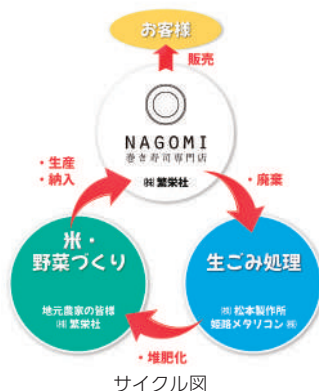
当社は1963年に発電用のガスタービンの金属加工を主業として創業しました。その後は主に燃焼器部品の分野で大きく成長し、特殊鋼を含む難削材の加工にも対応する技術力を培ってきました。2011年には中国に子会社を設立し、2017年には金属表面処理を主業とする姫路メタリコンをM&Aでグループ化しました。

ここ数年では、新工場の設立、増築、物品管理センターの整備、大規模な設備投資などを行うとともに、QMSを支える技能・知識の向上と業務プロセスの継続的な改善に取り組んでいます。

☑ CO2削減への貢献

世界的にSDGsの重要性が高まる中、当社は自社の取り組むべき課題を検討し、環境負荷の低減に向けた取り組みを推進してきました。まず、CO2排出削減を目標に掲げ、フォークリフトや社用車の電動化、工場への太陽光パネル設置を進めました。

加えて、私は農業地を保有しており、近隣の農家さんに土地を貸し出し、稲作を行ってもらっていました。数年前、米の価格が低迷し、農家さんから米作りの継続が難しいとの相談がありました。そのため、米の消費拡大策として飲食店



の開業を検討し、ご縁があって巻き寿司専門店「NAGOMI」をグループ会社の一部門として開業しました。さらに、店舗や本社から発生する生ごみをバイオマス処理設備で肥料に変換し、販売や地元農家へ提供する循環型システムを構築しました。今後は農業の工業化にも挑戦していきたいと考えています。

☑ 持続的にできるしくみを目指して

「食」と「農業」への関与を通じて、地域社会との共生を目指した持続可能な事業運営の仕組みづくりを進めています。地元産食材を活用した巻き寿司の提供と、廃棄物の肥料化による循環型経済の確立は、小規模ながらも地域貢献と環境保全に資するものと自負しています。

☑ 今後について

SDGsという「御旗」がたったおかげで、当社の活動が企業価値を高めるものと評価されるようになり、大変感謝しています。地元企業として、これからも持続可能な活動を「習慣」とし、地域とともに成長していくことを目指します。



巻き寿司専門店「NAGOMI」の巻き寿司



生ごみ処理機